

事務局の交代

- 来期は名古屋大学で引き受けていただけることになった(4年間)。
- これまでは一橋、東大、福岡教育、京都、岡山、東北、東大、京都、東北(2001)、広島(2005)、東大(2009)、京都(2013)、東北(2017/10-)、名古屋となっている。
- 近年事務局の負担は増してきており、2名以上であたるのがよい。しかし、光赤天連会員のアクティブなパーマレントスタッフが3名以上いる大学は東大、京大、東北大、広島大、名古屋大、愛媛大しかなく、これだけで回すのは厳しい。これまでコミュニティの仕事ということで国立天文台や宇宙研は担当してこなかったが、役割を事務的なもののみにも明確化させた上で担当してもらってもよいのではないか、という議論があった。→次期運営委員会へ申し送り。